

ふくしま農業女子ネットワーク
農女びより



ネットワーク
のロゴマーク



きれいな花を咲かせるために試行錯誤を重ねている小平さん

▶ふくしま農業女子ネットワーク（愛称：百笑一姫♡Fukuがある）メンバーの思いや農作物、ネットワークの活動状況、イベント情報などをホームページで発信しています。参加メンバーや応援団となる企業・団体も応募も受け付けています。URLは<https://www.fuku-girl.jp/>
問い合わせは事務局 県農業担い手課 電話024(521)7340へ。



小平 美香さん（古殿町）

お客さまの言葉力に

花栽培の始まりは5年前。嫁ぎ先の義母が体調を崩し、畑仕事ができなくなったことがきっかけでした。5坪ほどの小さな畑ですが、道路に面しているため荒地地にはしておけないと、花を植えたのが最初でした。きれいに咲く花々に「花栽培って、楽しそう！」と魅了され、4年前に本格的に就農しました。

勢いで始めたものの、地元の花栽培農家は少なく教えてもらえる人もいません。完全に一人農業です。県中農林事務所須賀川農業普及所で、苗や球根の仕入れ先や定植、消毒の仕方などを助言してもらいました。消毒や薬剤選びがうまくいかず、花が病気になったり虫に食われたり

…。失敗に失敗を重ね試行錯誤を繰り返しながら、少しずつ生産量を増やしてきました。現在は約25坪の土地でキクやアスター、オリエンタルユリなどを手掛けています。お盆と秋彼岸用の切り花を中心に、地元の直売所や自宅で販売しています。挫折しかけたことは数え切れないほどありますが、前を向いて努力を続けています。標高580坪の畑は昼夜の寒暖の差が大きいため、花の発色が濃く、きれいに咲いてくれます。近頃ようやく、人並みに花作りができてきたと感じられるようになりました。それでも「来年はもっと良い花を作ろう！」と欲が出て、現状で満足することはできません。そ

れがもの作りの奥深さかもしれない。何よりの原動力は、お客さまからの「きれいですね」「ありがとう」などのお褒めの言葉や感謝の言葉。花栽培農業は私の生きがいです。今後は、ますます質の良い花苗作りを目指します。趣味で手掛けているローズガーデンも拡大し、古殿町に笑顔と憩いの観光名所を作ることにも夢です。夢は大きく！努力があればきっと花開くはずだから…。

◆プロフィール◆ 古殿町在住。板金塗装の自営業を営む夫と長女、孫の4人暮らし。4年前に就農し、仏花を中心に花作りを行っている。町農地利用最適化推進委員として、耕作放棄地の再活用などについても考えている。